

〈分析の視点等〉

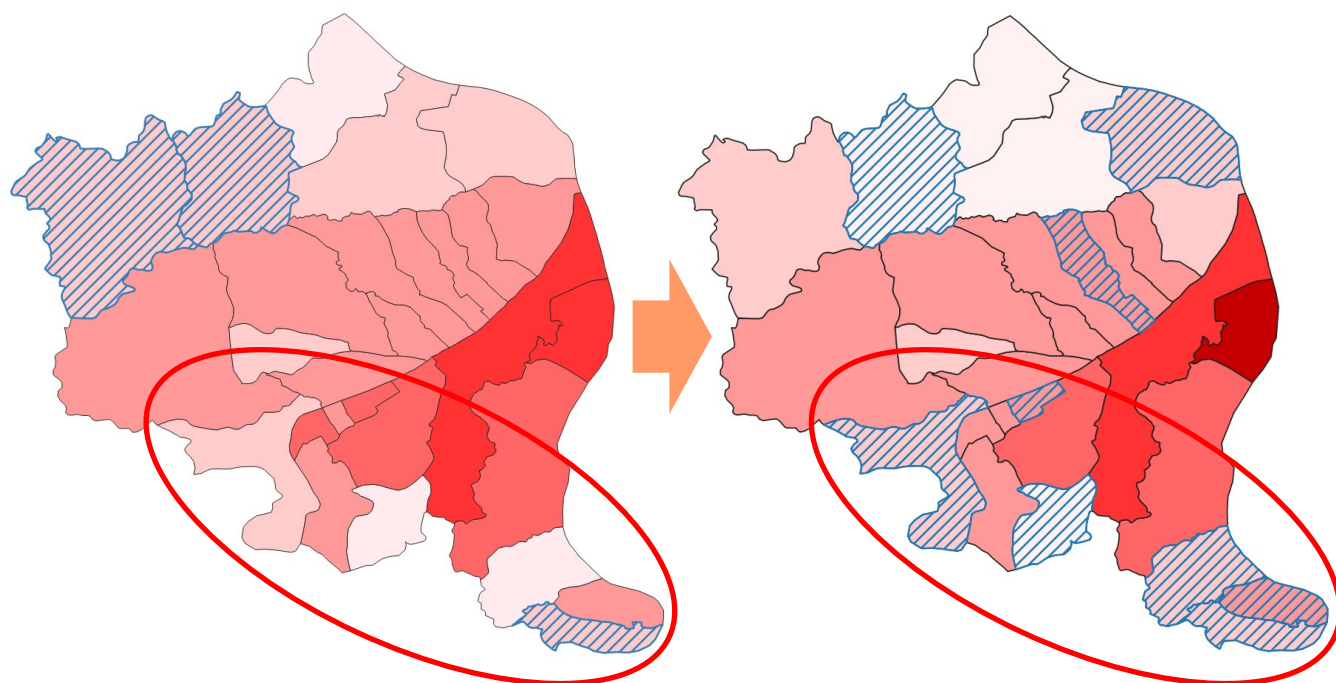
○国勢調査結果と将来推計人口から現在と10年後の地域の姿を比較する

人口分布と65歳以上の割合を2020年と2030年の10年間で農業集落別に比較し10年後の農業集落の姿を可視化して状況を明らかにすることで、地域活性化への施策に活用する。

分析事例

2020年

2030年（推計）



赤枠の地域では、10年間で65歳以上の人口が半数以上になる地域が増加すると推計されている。

凡例

65歳以上の割合

50%以上

総人口（2030年は推計）

0 - 50人未満

50 - 100

100 - 300

300 - 500

500 - 1000

1000人以上

使用したデータ

- ・令和2年国勢調査（男女・年齢別人口）
- ・将来推計人口（2030年）
- ・農業集落境界

（計算方法）

65歳以上の割合 =

65歳以上の人口 / 総人口（年齢不詳含まない）